

オープンアクセスリポジトリ推進協会 設立趣意書

1. オープンアクセスリポジトリ推進協会の設立について

現在、欧米を中心に世界的規模で、公的研究資金の助成機関による研究成果のオープンアクセスの義務化が具体化されつつある。日本においても平成 27 年 3 月に内閣府から公開されたオープンサイエンスに関する報告書で、研究データの公開に加えてオープンアクセスの義務化についても言及されている。同報告書公表後、内閣府のフォローアップ検討会に並行して、文部科学省の学術情報委員会、日本学術会議オープンサイエンスの取組に対する検討委員会等でも検討が開始された。平成 28 年 1 月にはオープンサイエンスへの対応を含む第 5 期科学技術基本計画が閣議決定され、同 2 月には学術情報委員会による「学術情報のオープン化の推進について（審議まとめ）」が公表された。

大学等研究機関の学術研究成果を情報発信する機関リポジトリは、このオープンアクセスを実現するための強力な手段である。現在の日本における機関リポジトリ設置機関数は 581 を数え（2016 年 2 月現在）、世界有数の規模に到達している。ここに至るまでは、大学図書館を中心とする様々なコミュニティがその振興を支えてきた。

このような潮流の中で、学術研究成果のオープンアクセス化に寄与することは、単に図書館の活動にとどまるものではなく、個々の研究者や大学・研究機関にとっての必須条件となりつつある。大学図書館としては、時代の急速な変化に対応するため、研究成果の発信を普及・定着させると共に、人材育成はもとより、JAIRO Cloud*を始めとする機関リポジトリシステムの機能改善および共同運営の側面から、機関リポジトリを構築・運用することの意義を高めるための取組みを推進していかねばならない。

この取組みをより効果的に推進していくため、機関リポジトリを中心とするオープンアクセスに関する既存の枠組み（コミュニティ）を再編・統合し、これまでのコミュニティへの未参加機関も積極的に迎え入れることにより、大学図書館界全体として活動する場となる機関リポジトリの新しいコミュニティである「オープンアクセスリポジトリ推進協会」を設立するものである。

*現在、国立情報学研究所の運営する共用リポジトリクラウドシステム

2. 当面の重点目標

- オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善
- 機関リポジトリシステム基盤（JAIRO Cloud）の共同運営と有効活用
- 機関リポジトリ公開コンテンツのさらなる充実
- 担当者の人材育成のための研修活動
- 国際的な取組みに対する積極的連携

3. 具体的な活動

- JAIRO Cloud の共同運営
 - JAIRO Cloud は、サーバ構築や管理・システム仕様変更等を一括対応することで、機関にとって安価に運用できるクラウドシステムである。平成 29 年度から利用機関が運営経費を一部負担する形で共同運営することによって、持続的、安定的な運用を図るとともに、利用機関の要望をシステム改善に反映させることも可能となる。共同運営を適切に行うため、利用機関は当協会への参加が必須となる。
- 人材育成
 - 担当者の習熟段階や担当主題に応じた研修を実施する。
 - 集合研修への参加が難しい機関等に配慮し、オンライン環境で自己学習できる環境を整備する。
- その他
 - 機関リポジトリの機能開発を行う。
 - 機関リポジトリ、オープンアクセスに関する情報交換の場を創設する。
 - 機関リポジトリ、オープンアクセス普及のための広報・啓発活動を展開する。

4. これまでの経過と今後の予定

平成 27 年 7 月 7 日	第 10 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議 機関リポジトリ推進委員会が中心となって協議会設立に向けて 検討を進めることを承認
平成 27 年 10 月 8 日	機関リポジトリ推進委員会 設立準備会を設置
平成 27 年 11 月 11 日	図書館総合展フォーラム 新協会構想を発表
平成 28 年 2 月 23 日	第 11 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議 リポジトリ推進協会（新協会）設置提案を承認
平成 28 年 3 月 24 日	機関リポジトリ新協議会（仮称）設立準備会 リポジトリ推進協会（新協会）の名称をオープンアクセスリポ ジトリ推進協会に確定
平成 28 年 4 月	オープンアクセスリポジトリ推進協会 会員募集開始
平成 28 年 7 月 27 日	オープンアクセスリポジトリ推進協会 設立総会開催

5. 設立準備会メンバー（平成 27 年度） ※メンバーの所属は平成 27 年度当時のもの

(1) 機関リポジトリ推進委員会

富田 健市（北海道大学附属図書館）

尾城 孝一 (東京大学附属図書館)
山本 和雄 (横浜国立大学附属図書館)
森 一郎 (新潟大学附属図書館)
大前 富美 (大阪府立大学学術情報センター)
菊池 亮一 (明治大学図書館)

(2) デジタルリポジトリ連合 (DRF)

杉田 茂樹 (千葉大学附属図書館)
鈴木 雅子 (静岡大学附属図書館)
鈴木 正紀 (文教大学越谷図書館)
尾崎 文代 (広島大学図書館)

(3) JAIRO Cloud 参加館

江川 和子 (筑波大学附属図書館) (主査)
宇佐見 博 (立教大学図書館)

(4) 国立情報学研究所

酒井 清彦 (国立情報学研究所)
細川 聖二 (国立情報学研究所)

以 上